

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ナカミチ児童デイサービス本町田			
○保護者評価実施期間	2025年 1月 20日		～	2025年 2月 24日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	35	(回答者数)	27
○従業者評価実施期間	2025年 1月 20日		～	2025年 2月 14日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	11	(回答者数)	11
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 2月 25日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	調理活動やお出かけが多く、プログラムが多岐にわたる。	子供達が混乱しないようにプログラムは決まったものになっているが、曜日で固定されないようにしている。休日の昼食作りや、お出かけは多くなるようにしている。長期休暇は遊園地や水族館への遠足も取り入れている。季節のイベントも大事にしている。	下校時間が遅くなったことで、調理活動への参加が難しい子が増えてきた。メニューや調理工程の見直しを行う。なるべく公園に行くようにしているが、こちらも来所時間が遅く行けない日が増えてきた。外へ行けない分、室内での体を動かす機会を増やす。
2	広々としたスペース。	子供達の活動に合わせ場所を分けるようにしている。クールダウンしたい、集中して学習したいという要望にも対応できるようにロールカーテンも設置している。	場所分けを行うことで見守り範囲も広がるので、職員を適切に配置する。
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域や保護者同士の交流機会の不足	地域や他店舗との交流が不足している。	他店舗合同での保護者会やイベントを検討する。緑日やクリスマス会などのイベントへ、地域の方や保護者を招待することを検討する。公園や散歩へ行った際にゴミ拾いをするなど、地域貢献の機会を設ける。
2	定期的な面談の機会	困り事や相談事に対してはその都度対応させていただいているが、面談という名目での機会は設けていない。	ご家庭の都合で来所していただくことが難しい方も多いので、LINEや電話などでの機会を設けていく。
3			